

第一種圧力容器明細書

種 類				検 査 済 印 欄		
型 式						
① 最 高 使 用 圧 力		MPa				
		MPa				
最 高 ・ 最 低 使 用 温 度		最高 ℃	最低 ℃			
第一種 圧力 容器 の 構 造	内 容 積	m ³				
	胴	材 料	最 大 内 径			
			mm			
		長 さ	板 の 厚 さ			
		mm	mm			
	鏡 板 又 は 管 板	材 料	形 式	すみの丸みの内半径	板 の 厚 さ	
				mm	mm	
	ふ た 板	材 料	形 式	板 の 厚 さ	フランジ部の厚さ	
				mm	mm	
	ス テ ー	種 類	材 料	径	胴、鏡板等との取付方法	
				mm		
				mm		
	ふ た 板 締 付 け ボ ル ト	材 料		呼 び 径	数	
				mm		
	胴の長手継手の種類及び効率					
	マンホール、掃除穴、検査穴 等 の 大 き さ 及 び 数	種 類		大 き さ	数	
				mm × mm		
				mm		
				mm		
	管	材 料		外 径	厚 さ	
		mm	mm			
② 安全弁その他の安全装置	種 類	形 式	呼 び 径	個 数		
			mm			
			mm			
製造者氏名及び製造年月		年 月				
工作責任者氏名						
※水圧試験圧力		MPa				
※検査場所及び検査年月日		年 月 日				
※検査者氏名印						
※摘要						

備考

- ①及び②の欄は、間接加熱式第一種圧力容器にあつては、上欄は被加熱物側について、下欄は熱源側について、それぞれ記入すること。
- ②の欄の「種類」の項には、ばね安全弁、逃がし弁等の別を、同欄の「形式」の項には、揚程式、全量式等の別を記入すること。
- ※印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。
- 第一種圧力容器の構造を示す図面を添付すること。